

2025 年度 一般 出題意図

【英語】

受験生諸君が標準的な高等学校英語を習得しているか確認することを目的とします。具体的には語彙・文法・読解に関して、教科書に準拠した基礎的な学力を有しているか判断することを意図しています。語彙については口語特有の表現も含まれます。文法は基本的な事項を正しく理解しているかを見ます。読解については語の意味を文脈に即して理解し、文章全体の内容を読み解く力を身に付けていることを重視します。英語に対するこうした基本的な力を測ることが本学の試験の意図です。

【国語】

短期大学部で学ぶためには文章を正確に読解することが必要となります。そしてそのためには、基本的なことばの知識も必要となります。そこで国語の一般試験では、主に現代の論説文や随筆を素材として、そこに書かれている内容を正確に理解できているかどうか、そこで使われている語句の意味を知っているかどうか、といった点をたずねる問いを出題します。それらの力を養うためには、普段の国語の勉強のほか、読書がとても有効な方法なので、受験生諸君には読書の習慣を身につけることをお勧めします。

【数学】

高等学校の学習指導要領に沿った数学Ⅰ・数学Ⅱの基礎的な知識・技能が定着しているかを確認し、さらにそれらを応用して論理的に問題を解決する力を測ることを意図しています。問題は、数学Ⅰ・数学Ⅱの単元からの大問4問で構成されます。各大問は、標準的な教科書の基礎～練習問題レベルの知識で解答可能な、関連し合う小問によって組み立てられています。難問奇問は避け、教科書レベルの理解を深く問うことで、本質的な数学の力を測定します。特に、基礎知識をいかに活用できるかという、解答に至る思考プロセスを重視しています。